

平成 1 8 年度

財団法人 立川市地域文化振興財団

事 業 報 告 書

財団法人 立川市地域文化振興財団

1. 主要事業の概要

1. 文化、スポーツ等を通じたコミュニティの振興に関する事業

立川市市民会館及びアィムホールを活用し、優れた舞台芸術を提供するステージ事業は、多様化する市民ニーズに応えるべく、クラシック、ポピュラー、演劇・古典芸能等の各ジャンルをバランスよく実施しました。クラシック部門では収入目標を達成できませんでしたが、演劇・古典芸能、ポピュラーの両ジャンルで目標を大幅に上回る収入を確保できたため、入場料収入予算を大幅に上回ることができ、結果としてステージ事業の収支としては昨年同様の95%以上を確保しました。

さらにクラシック、古典芸能事業については例年通り、学生割引、親子割引など児童青少年の参加を促進し、全てのジャンルについて車椅子使用者、視覚障害者の優遇制度、立川市子ども家庭部を通じた一人親家庭の招待を実施しました。

スポーツレクリエーション事業ではハイキングの新規事業として碓氷峠ハイキングを実施しましたが、この事業では立川市勤労者福祉サービスセンターと協力して実施することにより、通常90名の定員で抽選になるところを125名参加して頂くことができました。

また、市民参加型事業としては児童合唱団の育成、演劇祭の実施、アートギャラリー展のほか、小学校高学年に本物の演劇体験を提供する小学校演劇体験事業を実施しました。

さらに、立川駅周辺で活動するミュージシャンを支援するため市民団体と協力してストリートミュージシャンライブを実施し、関連事業として公募によるたちかわイメージソングを2曲選定しました。

17年度、18年度の継続事業であるファーレアートの修復再生事業は、38作品の修復再生を実施しました。さらに事業を記念する次世代アート作品「ファーレ立川の風」を建設し、事業のまとめとして記念誌を発刊しました。

2. コミュニティ活動の助成及び援助に関する事業

市民の自主的な文化活動を支援するため積極的に共催、後援事業を実施しました。

財団が地域に出向いて文化事業を行うコミュニティ・ステージは新規の2団体を含む6事業を実施しました。

3. コミュニティ活動の情報の収集・提供及び相談に関する事業

市民会館1階のロビーに文化芸術情報コーナーを新設しました。また自動演奏機能付きのアップライトピアノを設置し、週に2回ピアノの自動演奏を市民に楽しんでいただくことができました。

昨年度同様情報紙「ムーサ」の点字版とカセットテープ版の制作配布を市内のボランティアグループ及び立川市社会福祉協議会と協力し行いました。

4. 施設の管理に関する事業

指定管理者として初年度となった18年度はホームページによる大小ホールの空き情報の提供など市民サービスの向上と効率良い施設の維持管理に努めました。

「アミューセメント」やプロモーターとの積極的な共催事業の展開等、使用率の向上と使用料収入の確保に努めた結果、大小ホール使用率（日数換算）及び会館の使用料収入は平成17年度実績を上回ることができました。

2. 各種事業に関する報告

(1) 文化、スポーツ等を通じたコミュニティの振興に関する事業 (寄附行為第4条第1号事業)

事業区分	事業内容	開催数	実施時期	場所
ステージ事業	1. クラシック音楽 フレッシュ名曲コンサート、ウィーンの森バーデン市立劇場オペラ公演、スーパートリオ、ウィナーワルツオーケストラ、檜本大進、及川浩治ピアノトリオ Bee	6回	通年	市民会館 アイムホール 資料参照
	2. ポピュラー音楽 川中美幸コンサート、青春のグラフィティ vol.4、玉置浩二コンサート、小椋桂コンサート、松山千春コンサート	5回		
	3. 古典芸能・演劇 ファミリーシアター「しまじろう」、宝塚歌劇団、狂言の会、たちかわアイム寄席（3回）、松竹大歌舞伎、紅葉能、新春たちかわ寄席	7回		
市民参加育成事業	1. 立川市児童合唱団 平成19年3月団員数22名 練習日毎週土曜日午後、夏期練習、合宿水曜コンサート出演 第11回定期演奏会 立川市高齢者のつどい出演 あおやぎ苑慰問演奏 至誠ホーム慰問演奏		8月30日(水) 9月3日(日) 9月17日(日) 3月4日(日) 3月17日(土)	市民会館 市民会館 市民会館
	2. 第15回たちかわ真夏の夜の演劇祭 参加劇団 4劇団 テーマ「失ったもの」「吟友人」「ひなた村劇団」「劇団ノルテ」「日野ごったに劇団」		8月13日(日)～26日(土) 来場者 1,116名	市民会館
	3. 小学校演劇体験事業 劇団「仲間」公演 二人のイーダ		10月22日(土) 来場者 831名	市民会館 大ホール
	4. 立川市民オペラ 「カヴァレリア・ルスティカーナ」、「道化師」 実行委員会の設立 立ち稽古開始		9月8日(日) 3月4日(日)	市民会館 会議室 展示室
	5. 第13回たちかわアートギャラリー展 出展数 162点 大賞 横山勉 「川のほとり」油絵 30号 金賞3点、銀賞7点		5月14日(日)～21日(日) 来場者 1,100名	市民会館 展示室
	6. まちおんフェスティバル たちかわストリートミュージシャンライブ 2007(出演10バンド) たちかわイメージソング2曲を選出しました。	1回	3月18日(日) 来場者 350名	市民会館 大ホール
スポーツ・レクリエーション事業	1. ハイキング 春の秩父ハイキング 入笠山ハイキングと桃狩り 紅葉台ハイキング 早春の碓氷峠ハイキング	4回	4月25日(火) 7月26日(水) 11月10日(金) 2月23日(金)	埼玉県秩父市 長野県富士見町 山梨県鳴沢村 群馬県松井田
	2. 新春子ども凧あげ大会(雨天のため中止)	—	1月6日(土)	多摩川緑地

事業名	事業内容等	場所														
ファーレアート 再生プロジェクト	平成 17 年度、18 年度 2 ヶ年の継続事業として、立川市及び企業、個人を含めた市民の実行委員会と連携してファーレ立川アートの修復再生事業を行いました。 1. 18 年度ファーレアート修復事業 <table><tr><td>清掃作業終了</td><td>3 点</td></tr><tr><td>メンテナンス終了</td><td>2 点</td></tr><tr><td>修復作業終了</td><td>12 点</td></tr><tr><td>18 年度作業作品点数</td><td>17 点</td></tr></table> 2. 次世代アート設置事業 応募件数 115 点 最優秀作品 原仲裕三 「ファーレ立川の風」 敬愛する Jean-Pierre Rainaud に捧ぐ 優秀作品 小林賢二 「このとき」 辻 正昭 「T S U B O M I」 平成 19 年 3 月 たちかわ中央公園に設置 3. 記念誌発行事業 2 ヶ年にわたる修復再生事業を記念する記念誌を制作し、1,000 部発行 4. その他イベントの実施 アート・ツアー <table><tr><td>8 月 20 日</td><td>夕涼みツアー</td><td>参加 65 名</td></tr><tr><td>10 月 13 日</td><td>全作品ツアー</td><td>参加 30 名</td></tr></table> ぴかぴかアート(市民ボランティアによる清掃) 実施日 9 月 17 日、3 月 11 日、3 月 18 日 参加 66 名 アート・コンダクター養成講座 実施日 9 月 27 日、10 月 4 日、11 日、25 日 参加 18 名	清掃作業終了	3 点	メンテナンス終了	2 点	修復作業終了	12 点	18 年度作業作品点数	17 点	8 月 20 日	夕涼みツアー	参加 65 名	10 月 13 日	全作品ツアー	参加 30 名	ファーレ立川地区の ビル街
清掃作業終了	3 点															
メンテナンス終了	2 点															
修復作業終了	12 点															
18 年度作業作品点数	17 点															
8 月 20 日	夕涼みツアー	参加 65 名														
10 月 13 日	全作品ツアー	参加 30 名														

(2) コミュニティ活動の助成及び援助に関する事業（寄附行為第4条第2号事業）

団体区分等	団体数等	実施時期	備考
1 共催・後援事業 ①共催事業 <プロモーター> ①共催事業 布施明、イルカ等のポピュラー系事業、オペラ「ドンジョバンニ」、千住真理子等のクラシック事業、その他、バレエ、演劇、落語、子供向けミュージカル等の多彩な事業を共催し、多くの市民が様々な舞台公演に触れる場を提供しました。 ②後援事業 忍たま乱太郎、シエナプラス、歌丸・小遊三二人会を後援事業として支援しました。 <市民団体> ①共催事業 立川市民文化祭、たちかわみんなの音楽祭、管弦楽団、吹奏楽団演奏会、アート 95 絵画展、市民文化祭、国際芸術祭、様々な市民団体の活動を共催事業として支援しました。 ②後援事業 竹とんぼ大会、親と子の良い映画を見る会(2回)、石田倉庫アート(2回)、音楽のあふれる街ににしよう会(3回)、三多摩美術家展、ウォークラリー大会、かたち `素` 展、ふれあいミュージックフェスティバル、諏訪の森コーラス、旅立ちコンサートを後援事業として支援しました。	71 回 (40 回) (31 回)	通年	市民会館 アイム 昭和記念公園など 資料参照

2 コミュニティ・ステージ助成・援助事業

開催日	会場／来場者数／協力団体	内容
7月17日 (月祝)	会 場：錦公民館 来場者数：103 名 協力団体：錦東和会文化部	ヴァイオリン、フルート、ピアノのコンサート。 親しみやすいプログラムで大人も子供も楽しみました。
9月10日 (日)	会 場：さかえ会館 来場者数：40 名 協力団体：さかえ会館管理委員会	若手の立川志ら乃、U字工事（漫才）による楽しい寄席演芸をお届けしました。
11月18日 (土)	会 場：天王橋会館 来場者数：約 200 名 協力団体：天王橋会館	一番町みんなのコンサート実行委員会が中心となり、小中学校の吹奏楽団のコンサートのゲストとして多摩フレッシュコンサートの声楽部門入賞者二人が本格的なオペラアリアや歌曲を演奏しました。
12月3日 (日)	会 場：こぶし会館 来場者数：130 名 協力団体：こぶし会館管理運営委員会	弦楽四重奏とピアノによる演奏会 本格的なクラシックの名曲からディズニーメドレーまで楽器の説明なども交えてわかりやすく実施しました。
12月16日 (土)	会 場：西立川児童会館 来場者数：102 名 協力団体：五月会	国立音楽大学の木管五重奏団によるクリスマスコンサート。 くるみ割り人形からアニメソングまで大人も子供も一緒になって楽しみました。
2月25日 (日)	会 場：滝ノ上会館 来場者数：120 名 協力団体：滝ノ上会館管理運営委員会	ヴァイオリン、ピアノ、ソプラノによる演奏会。昨年に引き続き富士見町音楽を楽しむ会にも準備・運営などに協力いただき、会場は満員となりました

(3) コミュニティ活動の啓発、情報の収集・提供及び相談に関する事業
(寄附行為第4条第3号事業)

事業区分	事業内容	開催数	実施時期	場所
啓発活動	1 情報紙の発行 「ムーサ」500,000部発行 うち485,000部新聞折込 声のムーサの発行 40部 点字によるムーサ発行 40部	隔月 1日発行	5月～3月	立川市及び 周辺17市町
	2 財団ホームページ		通年	年間アクセス件数 約112,343件
	3 市民文化情報コーナー新設 市民会館ロビーに文化芸術に関する 雑誌・書籍や文化芸術活動の募集案内等 を設置。 自動演奏ピアノの設置	週2回	通年 毎週2回	市民会館 1階市民ロビー
表彰活動	4 コミュニティ奨励賞表彰 文化・芸術活動奨励賞 個人 1名 団体 2団体 スポーツ活動奨励賞 個人 4名 団体 5団体 善行活動奨励賞 個人 1名 団体 1団体 地域活動推進奨励賞 個人 1名		3月10日(土)	市民会館 小ホール
市民参加	5 アミュー水曜コンサート 市民公募 3組 国立音楽大学生 5組 立川市児童合唱団 多摩フレッシュ音楽コンサート入賞者 3組	12回	通年 第4水曜日 (原則)	市民会館 1階市民ホール 資料参照
	6 ムーサ友の会 平成19年3月末現在会員数 約5,600名		通年	市内1,700名 市外3,900名
	7 早起きラジオ体操 参加記念品 3,583セット	61団体	7月～8月	子ども会等
立川市受託 事業	立川市高齢者のつどい 出演：立川市児童合唱団、 水前寺清子、しゅう さえこ	2回	9月17日(日) 合計2,200名	市民会館 大ホール

(4) 前各号の事業に必要な施設の管理に関する事業 (寄附行為第4条第4号事業)

事業区分	事業内容	実施時期	場所
施設管理	立川市市民会館の施設を市民文化の拠点として利用継続が図れるよう施設管理と運営に努めました。 ○ 建設当初からの設備機器も多く存在しておりますが、適切な日常点検の実施により、早期のメンテナンスを心がけ、事業実施に支障を与えないよう現状機器の維持管理に努めました。 主な修繕箇所 1 大ホールボーダーケーブル他修繕 2 大ホールリミットスイッチ交換修繕 3 大ホール2階椅子修繕 4 誘導灯設備修繕 5 大ホール第一緞帳そらせシーブ交換修繕 6 小ホール調光器盤Nスイッチ交換修繕 7 1階受付前男子トイレ小便器他修繕 ○ 経年劣化等への対応 昭和48年12月7日竣工から33年が経過し、平成14年度に行った劣化診断において建物内外の部位の改修が求められており、平成16年度に行った耐震診断においても部分的な補強の必要性も出ております。 このような状況にある現状施設を中長期的観点からリニューアルし、市民にとってさらに魅力ある施設へと転換させるため、立川市施設計画検討委員会に報告するとともに、「市民会館の今後のあり方」について、平成20年度中を目途に実施計画案を策定するため「検討調整会議」を設置し、具体的検討を進めることとしました。 ○ 立川市市民会館（アミューたちかわ）の施設管理及び運営 ・会館の保守や維持管理 ・会館の使用申請受付及び承認 ・会館の貸出 ・会館使用料の徴収	通年	立川市市民会館 (アミューたちかわ)